



日頃からシャルちゃんにデレデレのハーに
色々と思う所があるあいちゃん。

今日と言う今日ほど、

一緒にお風呂に誘ったあいちゃんだった。



「それではまず、

あいが師匠を洗ってあげますね♪」

「え？向かいあって？」

「はい、わかりました♪」



ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

(ここはおしっこが出る所だから

念入りに洗わないとだよね♪)

(おちんちんってこんな感じなんだ。)

(先っぽだけ別の物みたい。)

ゴシゴシ

ゴシゴシ



「はい、隅々まで洗えましたね。」

「それでは流しますね〜♪」

ジャバー



「あれれ？」

「師匠、なんかおちんちんが大きくなっちゃいましたけど大丈夫ですか？」

「それに、さっきまでふにゃふにゃだったのにすごく硬いです。」

ムク
ムク

「え？マッサージをすると良いんですか？」

「わかりました〜！あい頑張ります♪」



「もみもみ」

「もみもみ」

「こんな感じでしよるか?」

もみもみ



「気持ちいいですか〜?」

「えへへ」

「師匠に喜んでいただいて、

あいもうれしいにやあ」

もも
もも
お



「え？」

口を使ってマッサージするともっといいんですか？」

「先っぽを？」

「はい、やってみますー！」



ぺろぺろ

ぺろぺろ

「どうですか？」

「気持ちいいですか？」

「えへへへ」

「もっとですねっ」



ちゅぱちゅぱ
ちゅるる

(えへへ)

(師匠気持ちよそなうっ)

(もっと頑張るにやあ)



(あれれ?)

(のぼせちゃったのかな?)

(なんだか、)

(頭がふわふわしてきちゃった。)



ガッ
「んぶっ!?!」

ガッ

ズッ

(え?何??)
(師匠、どうしたの!?!?)



シシシシシ
シシシシシ

「んっ、んっ、んんっ」
（師匠、苦しいっ）
（やめえ……）



ビューツ、ビュルツ、ビュルル!
「んーっっ!?!?!?!」

(何!?!?)

(口に何か吐てるっ……?!?!?)



「あ…師匠、これえ……」

「……………」

「男の人はマッサージをするとこうなるんですか?」

「え?」

「あ、本当だ、おちんちん元に戻ってますね。」



ドクタァァァァ

「今度はあいの番ですか？」

「そんな、師匠に洗っていただくなんて……」

「……………」

「あ、はい、ではお願いします。」

（なんだか少し恥ずかしいなあ。）



ゴツゴツ
ゴツゴツ

「あっ…んっ」

ゴツゴツ

ゴツゴツ



「へ？いえ、なんでもありません（焦）」

（なんか身体が変な感じ、）

（師匠に撫でられると

ビクンってなって変な声出ちゃう。）

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ



ゴシゴシ

プニプニ

「んっ、んんっ、んふっ」

（何、これえ）

（人に洗ってもらおうのって

こんな感じだったっけ？）



プニプニ
プニプニ

「んふっ、んん〜……」
(身体が熱い……)

ジャバー



「はあ、はあ」

「あ、師匠ありがとうございます。」

ちあ

ちあ

149



くばあ

「きゃあ！？」

「し、師匠っ、何を！？」

「あ、あいのもマッサージですか？？」

ヒッ
タッ
ヒッ

はっ
あ



ペロペロ
ペロペロ

「あっ、ししよっ、そこはあっ」

（師匠にあいのおまた

舐められちゃってるよおっ）



「あつ、やつ、ダメつ、やあつ」

（なにこれえ、なんか変だよおつ）

（足のつま先まで電気が走ってるみたいっ！）



ペロペロペロ

ちゅるちゅるちゅる

「あっ、あっ、ししょ、なんか、あっ、やっ」

（なにになに???)

（何か、変だよお、）

（どうにかなっちやうっ!?)



「はあ、はあ、はあ」

「ししょ、なんれすか、これえ」

「からだがあ、ビクビクってえ……」

おあ

ああ

アア

アア



……チャプン

「はあ、はあ」

「あ、あの、ししよお、その」

「なんだか、頭がふわふわしちやっつてえ、」





「はあ、はあ」

「わたし、のぼせちゃったみたいですよ」

「もう、あがります」

スブツ、プチツ

「あああっ!?!」

(痛っ!?!)

グ
グ
グ
グ
グ

ゴ
ゴ
ゴ



「あ……あ……あ……」

（…………え？何？血？…？）

（師匠のおちんちんが…わたしのオマタに……）

（刺さってる！…？）

ゴックン…




チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

「あああつ、ししょつ、動かしたら
痛いっ、痛いですうっ！」

チャプツ
チャプツ
チャプツ
チャプツ





「ええ？これもマッサージなんですか？」

（ダメっ、こんなマッサージ、

死んじゃうよお！）



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

「あっ、あっ、ああ、んっ」

チャプツ
チャプツ
チャプツ



(あれあれ?)

(痛くなくなってきた)

(さっきみたいにもたふわふわして)

(目の前がチカチカして……)

クリッ、クリッ

「あぁっ!?!何これえ!?!」

「やつ、ししょっ、ダメですう」

（おっぱいの先っぽ、ビリビリするう!?!）



ジャブ、ジャブ
ジャブ、ジャブ

「ああああああつ!!!!!!」



(なになに?????)

(師匠、急に激しくっ)

(おっぱいとオマタのビリビリが
全身に駆け巡るうっ!???)



(目の前が真っ白になって……)
さっきのマッサージの時のアレが来ちゃうっ!?!?)



「んんん……っっ……」
ピクンッ、ピクンッ



「はっつ、はっつ」
「あ……あ……あ……」

ちびちびちびちび

ちゅちゅちゅちゅ



はぁーはぁー

はぁーはぁー

(なんだろうこの感じ……)

(ビクビクってなった後、

すごく幸せな気持ちになるぅ……)

…プツ…チャ…

チャョ
チャョ
チャョ



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

あっ……や……あっ……

（そんな、師匠、まだ動かしてるっ!?!）

チャプツ
チャプツ

チャプツ
チャプツ



クリツ、クリツ
キュウツ

「あぁっ、あああぁっ！……！」

（なにこれえっ！……どうなってるの！……）



(もう、ダメえ！)
(またあ！またあっつ！……！)





「はーっ、はーっ、はーっ、はーっ」
「し……sよ、も……出m……s……お
「はーっ、はーっ……」
ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ

おぼーっ

おぼーっ

おぼーっ

ゴクゴク

おふん…

ヒューヒュー

ヒューヒュー

はーっ

はーっ

はーっ

ジュジュ

ジュジュ

ジュジュ

ジュジュ

「はーっ、はーっ、はーっ」

「し……sよ、も……出m……s……お

「はーっ、はーっ……」

ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ

はーっ

いつだったか、早く大人になりたい
色々教えてほしい」と言っていた、
てんちゃん。

そんなてんちゃんに色々教えて
あげようと、
家に招いたハ一だった。



ポロン

(ここ、これが大人のオチンチン……)

ポロン



ツンツン

(思ったより柔らかいのね…)

(こんなどうやって…いい、入れるのかしら…)



「え？手で？」

「し、知ってるわよそのくらいー！」

「バカにしないでよねー！」



にぎにぎ

(うわあ、なにこれ)

(ブニブニしてて生暖かい)



ムクムク

「わわっ!?!」

(お、大きくなった)

(それに硬く……)

ムクムク

(そっか、これで入れやすくなるのね。)



「え？口で!？」

「し、知ってたけど、違くて、

その、ちゃんと洗った?ばっちくくない?」

「そ、それなら」



へろへろ

へろへろ

「ほら、これでどうう？」

へろへろ

（先っぽ舐める度にピクピク反応してる……）
（気持ちいいのかしら？）



へろへろ
へろへろ

「ほら、ここも触るといいんでしょ？」
「ちゃんと知ってるんだから♪」



ちゅぱちゅぱ
ちゅるるる



(なんなのこれ？頭もぽーっとしてきて)
(身体が興奮してきたのかしら……？)

じゅるるる
じゅるるる

じゅるるる
じゅるるる

(これ、いつまで続けられればいいのかしら……?)
(ここでやめたら知ったかぶりがバレちゃ……)



ガッ

「んんっ!?!」

(ちよっと、いきなり何っ!?!?)



じゅわん、じゅわん
じゅわん、じゅわん

「んっ、んっ、んっ、んーっ!？」

いっしょに
いっしょに

(苦しい、やめえっ!)



ドクドクドク

ビュルツ、ビュルルツ

「んんーっ！っ！？」

ドク
ドク
ドク

ビュ
ビュ
ビュ

(なに！？なんか出て……)



ケホケホ

「え？いい、いきなりだったから、
ちよつとビックリしただけよ。」

「しゃ、しゃせーね、うん、知ってた知ってた。」

ケホ
ケホ
ケホ

（せーしだっけ？）

あ、赤ちゃんのもと…だったわよ、ね？）



「次？」

「も、もちろん知ってるわ！」

「服を！？そう、服を、ね」

「え、ええ、わかってるわよ、
今晚ごうと思ってたんだから！」



ぬき、ぬき

「こ、これで……」

「下もー？……よね。」

「おれ
おれ」



「わ、わかってるわよ！」

「あ、あんたの出方を見ただけ」

「わたしの指し方知ってるでしょ！」

「は？パンツは残すの??」

「…変態……」

ぬき
ぬき



「はい、これでいいんでしょう。」
(くぅ、恥ずかしい……)



さわ、さわ

「あつ、んっ、くふう」

(何これ、変な感じ)

(アソコがムズムズする……)

さわ

さわ





クリクリ

ペロペロ

「あっ、はっ、んふうっ、はぁっ」

(乳首っていじると)

(こんななんだ……)

(気持ち……いい……)

クリクリ

ペロペロ

「はあ、はあ」

(頭、ぼわぼわして…)

(胸の奥もモヤモヤして…)

(どうにかなっちゃんさう…)



くぱあ

「や!?!ちよっ!?!?」

「ソコはっ!?!?」

くぱあ



ペロッ
ピクンッ

「うー...?」





ペロペロ

ペロペロ

「ああああああっ!?!?!」

(何これ?!?)

(何これ何これ)

(何これ何これええ!?!?!?)

ペロペロ
ペロペロ
ペロペロ

「ああ、あああ、

ああああつ、あああつ！」

(なんなのこれえ!?)

(全身に電気が

走ってるみたいっ!)

ががが

カカカカカカ





「んっっ……！」

ピクンッ、ピクンッ

んっっ

んっっ

んっっ

んっっ



「はあ、はあ」

「あ……ああ……ああ……あ……あ……」

（ビクンってなった……なにあれ）

（こんなの教科書には……）

（でも……気持ち……）

よかったかも……）

はあ

はあ

クチュユ…

「あ…ちよ…まあ…」

（なに、上手くしゃべれない!?）

（やめて、

まだ、身体がビクビク

ってなってる…）

クチュユ…



クチュクチュ
クチュクチュ

「あああああああつ!?!?」

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ





「あつ、あつ、あああつ、やああつ」

（やだやだ、頭変になるう！？）

（あ、これ、またさつきの……）

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ



「はっっ、はっっ」

「はっ…あっ…あぁ…あぁ…」

(こんなの知らない……)

はっ
はっ

はっ

はっ

はっ



ピト...

ピト...

ぐったり

ピト...

「はあ、はあ」

はあ
はあ

クチユクチユ

クチユクチユ

「っ!?!」





「あ、お、せんせー？」

それはさすがにまづくない……？」

（ちよっとちよっと、

いゝまでするし……）



「あ、あいつの事とか、
お婆さんの事とかあるでしょ？」
「ね？センセ？だからもうやめ……」



ズププツ
「ああっ!?!?!」

スプレー

「あっ、やっ、うそっ、ああっ」
（あ、うそっ、
本当に入ったちゃった！？）

パンパン
パンパン

パッパッ
パッパッ

パッパッ
パッパッ



「ああああああっ!?!?!?」

パンパンパンパン
パンパンパンパン

パッパッパッ
パッパッパッ

パッパッパッ
パッパッパッ



(そんなにしたら、
さっきみたいにまたビクンって……)

(やだ、激しいっ)



「んおおおっ!?!?!」
(ビクン、来たっ!?!?!)
ビクンッ
ビクビクビク



ビューッ
ビュルル、ビュルッ
（お腹に熱いのが
流れ込んできてる！？）





「はぁーっ、はぁーっ、
はぁーっ」

「あ…あ…はぁ…」

（大人って…すごい…）

はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

カキカキ

ミソミソ



「はぁーっ、はぁーっ、
はぁーっ」

「あ…あ…はぁ…」

（大人って…すごい…）

はぁーっ


はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

A blue-haired anime girl with a white flower hairpin is sitting on a large, light-brown rock. She is wearing a dark blue sailor-style school uniform with a red bow and white stripes on the collar and cuffs. She is holding a wooden object, possibly a paddle or a fan, in her right hand. Her expression is somewhat neutral or slightly sad. The background is a simple, light-colored wall with some architectural lines.

あいちゃんとしてんちゃんに
イタズラした事が姉弟子に
バレてしまったハ一。

いつもの様に制裁を受ける事に…。

「あんた、いつかやると思ってたけど、
J○相手にどうどうやったわね……。」

グリグリ

「もうコレ、切り落とすしかないわね……。」

ヒリヒリ
グリグリ



ムクムク

「ちよっ!?!」

「あ、あんた、こんな状況で
なに硬くしてんのよっ!」

ムクムク



(え？うそ、何これ？)
(こんなになるの!?)



ムクムク

キユウツ

「あら？」

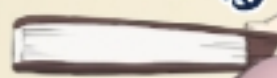
先っぽから何か出てきたわよ？」

カマシ

ひん...



「やっぱり、踏まれて興奮する
ただの変態だったみたいね。」



ヒッッッ

(何…これ……すごく熱くなってる……)
(ハ…私の足で、感じてるんだ……)

ヒッッッ





ガッ
ビクウツ
「きゃっ!?!」

ムムム
エエエエ

「やめなさいっ!」
（何これえ、足の裏擦られるの、
変な感じっ……）

ニヤッ
ニヤッ



コスコス
ヌチヌチ

「やめなさいって言うてるでしょー!」
「いい加減にしないと……」

コス
コス

コ
コ
コ

ヌ
ヌ
ヌ



「ムムム」

ムムム



ドロオ...

フウ、フウ

「な...何してくれてんのよ...」

「バカハ...」



「ドク...」



ドンッ

「きゃっ!?!?」

「急に立ち上がったなら危ないじゃないっ!」



「って、何すんのよっ!」

「やめっ!」

「離さないバカっ!」



ズキユウウン

ズキユウウン
「んっ!?!?!」



ちゅぽちゅぽ

「んぐう！むぐっ！んーっ！」

(うそ…キス！?)

ちゅぽちゅぽ



さよほ
さほほ

(いやよ!こんな
ファーストキスなんて!)
(もっと...雰囲気、とか.....)



ちゅるるる

「ん……ん……」

（あれ……）

やだ、なにこれえ……）

（頭……ふわふわ……）

LOVE & LIFE



はあ
はあ

「はあ、はあ」
（キスって…こんなに気持ちの
いいモノだったんだ…）

ぬがし
ぬがし

フ
フ
フ
フ



はみ はみ

ぬがし、ぬがし
ビリィッ

はみ はみ

ヒィヒィ



!!!

すりすり
「……？」

すりすり
すりすり



グググッ

「ちよっ…?」

「アンタ、何してんのよ…?」

カカカカ

ビシッ
ビシッ



ジタバタ

「うそでしょー!？」

コレ、

シャレンなんないわよっ!!

カカカカ

ビビッ
ビビッ



ズブッ
プチッ
「いっーっ!?!?!」

おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい



「あ……あ……いや……」

（ヴァージンまで……）

（こんな……）



パンパン

パンパン

「痛っ！やめっ、動くなあ！」

（せっかくハ〜と……）

（こんなのじゃ……）

やいやい

やいやい



パンパン

パンパン

「あっ、あっ、やあっ、

はあっ」

（なん、か…だんだん……）



「あっ、あっ、

いやあっ、ああっ」

(あ、うそ、気持ち、いいっ)



パンパンパン
「あああああっ!?!」



「あああつ、

あつ、はあああつ、！？」

（や、うそつ、急に

激しくっ！？」）

（ダメっ、来ちゃ……）



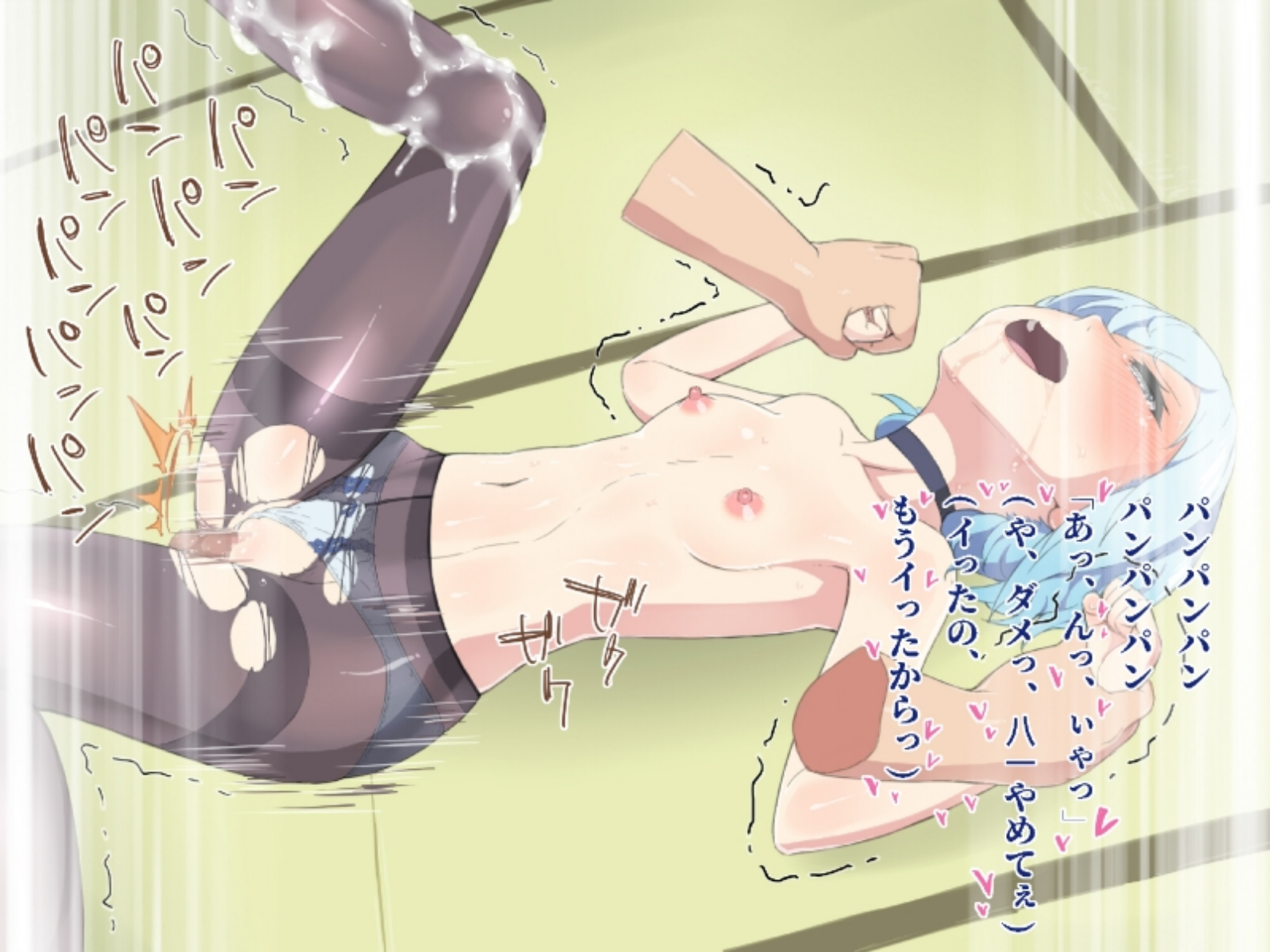
はぁーっ

ちゅ

「はぁーっ、はぁーっ」
（イっちゃった……）
（私、初めてのセックスで
イっちゃったんだ……）

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ





パンパンパン
パンパンパン

「あッ、んっ、いやっ」

(や、ダメっ、ハーやめてえ)

(やったの、
もういったからっ)

ザッ
ザッ



パンパンパン
パンパンパン

「あっ、あっ、んっ、ああっ」

(ダメエ)「やあ、

感ですぎちやうっ!!」

ザッ
ザッ

パッパッパッ
パッパッパッ
パッパッパッ



はあーっ

はあーっ

はあ

ビクッ、ビクッ

「はあーっ、はあーっ、

はあーっ」

「……あ……ああ……」

ヒクヒク

ヒクヒク

オシ

ぐったり

「はぁ、はぁ」

（もうダメ…意識が…）

ぐんぐん…



スパアンツ
「あーっ?」



ストロベリー

スパッツ、スパッツ

「やっ、あっ、めえっ」

（いやあ、お尻痛いっ！やめてえっ！）



ホカ
ホカ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「あっ……もっ……やあ……っ」

（もう、ホントにダメえ……）

（おかしくなっちゃう……）

はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ



「あああああああつ!?!?!」
ビクビクビクビク

クチユクチユ
クチユクチユ

クチユ
クチユ
クチユ

クチユ

クチユ

クチユ

クチユ

クチユ





「ヒューツ、ヒューツ」

ビクッ、ビクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ

ヒクッ



にちや...

にちや...



「はっ...」

ヌプ...

XXXXXX...

「あああつ、あああつ！」
（お尻いっ！？ダメえ！！）
もうやあつ！……！）

ヌチツ、ヌチツ
ヌチツ、ヌチツ

ヌチツ
ヌチツ
ヌチツ
ヌチツ

ガク
ガク



ト
ン
ク
ン
ク
ン

ヒ
ツ
ツ
ヒ
ツ
ツ

ヒ
ツ
ツ
ヒ
ツ
ツ

ハ
ダ
ー
ハ
ダ
ー

ハ
ダ
ー
ハ
ダ
ー

ハ
ダ
ー
ハ
ダ
ー

ブリユツ、ゴポポ...

ビクツ、ビクツ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「...あ...っあ...あ...」

—ハダ(ハダ)—



あひ
さん







↑
F x N x h







ア
ク
シ





命
恥
恥
恥

うさ